

ビジネス・コミュニケーション

2年ビジネス

教科	商業	科目	ビジネス・コミュニケーション	単位数	2	教科書名(発行所)	ビジネス・コミュニケーション (実教出版)
1 学習の到達目標							
商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスにおけるコミュニケーションに必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) ビジネスにおけるコミュニケーションについて実務的に体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2) ビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 (3) ビジネスを円滑に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスにおいてコミュニケーションを図ることに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 (4) 事例課題についての理解を深め、それぞれの課題学習をグループで協力しながら、実践する。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	実際のビジネスにおけるコミュニケーションと関連づけ、ビジネスの様々な場面で役に立つコミュニケーションに関する知識と技術を身に付けている。		ビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題を発見するとともに、コミュニケーションに関する理論、成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決する力を養っている。		自らコミュニケーションについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的にビジネスにおいて日本語や外国語を用いてコミュニケーションを図る態度を養っている。		
評価の仕方	校内学習到達度テスト、実技		校内学習到達度テスト、実技、探求学習のまとめ		実技、探求学習への協力と取り組み状況、授業態度、提出物		

マーケティング

2年商業科

教科	商業	科目	マーケティング	単位数	2	教科書名(発行所)	マーケティング (実教出版)
1 学習の到達目標							
商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、マーケティングに必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) マーケティングについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2) マーケティングに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 (3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、マーケティングに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技術		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	企業における事例など実際のマーケティングと関連付けられ、ビジネスの様々な場面で役に立つマーケティングに関する知識と技術を身に付けている。		唯一絶対の答えがないことの多い経済社会にあって、マーケティングをはじめとした様々な知識、技術などを活用し、マーケティングに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、顧客についての理解、市場の動向、マーケティングに関する理論、データ、成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考える。		ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らマーケティングについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、市場調査の実施と情報の分析、製品政策、価格政策、チャネル政策、プロモーション政策の企画と実施などに責任をもって取り組んでいる。		
評価の仕方	提出課題 発表、小テスト 校内学習到達度テスト		提出課題 発表、小テスト 校内学習到達度テスト		提出課題 発表、小テスト 校内学習到達度テスト 検定試験		

グローバル経済

2 年マネジメント

教科	商業	科目	グローバル経済	単位数	2	教科書名(発行所)	グローバル経済(実況出版)
1 学習の到達目標							
商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、グローバル化する経済社会におけるビジネスの展開に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 経済のグローバル化について実務に即して体系的・系統的に理解するようにする。 (2) 経済のグローバル化への対応に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 (3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、グローバル化する経済社会におけるビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	企業における経済のグローバル化への対応など実務と関連付けられ、ビジネスの様々な場面で役に立つ経済に関する知識を身に付けている。		経済のグローバル化をはじめとした様々な知識などを活用し、企業における経済のグローバル化への対応に関する課題を発見するとともに、企業活動が動向、経済に関する理論やデータ、ビジネスに関する成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。		ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら経済について学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、経済社会の動向を踏まえて経済のグローバル化に対応したビジネスの展開に責任をもって取り組もうとする。		
評価の仕方	校内学習到達度テスト、ワーク		校内学習到達度テスト、ワーク、レポート		課題への取り組み状況、授業態度、レポート		

財務会計 I

2 年商業科

教科	商業	科目	財務会計 I	単位数	3	教科書名(発行所)	新財務会計 I (実教出版)
1 学習の到達目標							
商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行なうことなどを通して、会計情報の提供と活用に必要な資質・能力を次の通り育成することを目指す。 (1) 財務会計について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2) 企業会計に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応するとともに、会計的側面から企業を分析する力を養う。 (3) 会計責任を果たす力の向上を目指して自ら学び、適切な会計情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技術		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	・財務諸表の作成に関する基礎的・基本的な知識を身に付け。財務会計の意義や制度について理解しているか。 ・財務諸表の作成に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動を計測的に把握し、的確に処理することができるか。		・様々な記帳法、財務諸表の作成方法について、自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けているか。		・財務会計に関心を持ち、その知識と技術の習得を目指して意欲的に取り組むとともに、ビジネスの諸活動を計測的に把握する実践的な態度を身に付けているか。		
評価の仕方	単元テスト 校内学習到達度テスト 授業態度 提出物の状況 発表の様子		単元テスト 校内学習到達度テスト 授業態度 提出物の状況 発表の様子		授業態度 提出物の状況 発表の様子		

原価計算

2 年商業科

教科	商業	科目	原価計算	単位数	3	教科書名(発行所)	原価計算（実教出版）
1 学習の到達目標							
商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、原価情報の提供と活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1)原価計算、原価計算に関する会計処理及び原価情報の活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2)原価計算、原価計算に関する会計処理及び原価情報を活用する方法の妥当性と課題を見だし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。 (3)企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力及び適切な原価管理を行う力の向上を目指して自ら学び、適切な原価情報の提供と効果的な活用主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技術		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	・原価計算の基本的なしくみと工業簿記の基礎的・基本的な知識を理解しているかどうか。 ・原価計算と工業簿記に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、製造業における諸活動を計数的に把握し、適切に処理できているかどうか。		・個別原価計算・総合原価計算・標準原価計算・直接原価計算のそれぞれの特徴と適用される生産形態について自ら思考を深め、知識や技術を活用して適切な判断をおこない、創意工夫をおこなうとともに、その成果を的確に表現できているかどうか。		・製造業の原価計算と工業簿記に関心を持ち、その知識と技術の習得と理解を深めることに意欲的に取り組んでいるかどうか。		
評価の仕方	校内学習到達度テスト 単元別テスト		校内学習到達度テスト 単元別テスト		課題への取組状況 授業態度 発表の様子		

ソフトウェア活用

2 年商業科

教科	商業	科目	ソフトウェア活用	単位数	3	教科書名(発行所)	ソフトウェア活用（実教出版）
1 学習の到達目標							
商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、企業において情報を適切に扱うために必要な資質・能力を育成することを目指す。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	企業において情報を扱うことについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。		企業において情報を扱うことに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。		企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業において情報を適切に扱うことに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。		
評価の仕方	校内学習到達度テスト、ワーク、実技テスト		校内学習到達度テスト、ワーク、実技テスト		実技テスト、ワークへの取組状況、授業態度		